

目標達成計画

作成日： 令和 7 年 7 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23	思いやりや意向の把握一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	今入所されている方はほぼ地元の方々と近所の人と話などをするとはなしがはずんでいる。これからも出来るだけ寄り添い職員間で共有できるように務める。	個別に昔の話をしてもらったり私たちが共有できる人の話などを進んで話題にするようにする。	3ヶ月
2	26	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	その人が何を希望しているのか話し合い、実現しその人らしい毎日が送れるようにする。	支援内容を具体的に進められるように支援していく	6ヶ月
3	35	緊急時等の対応 ケガ、転倒、窒息、意識不明等の緊急事態に対応する体制が整備されている	定期的な実修、緊急時の対応	緊急時の対応としてマニュアル化はされているので、職員間で定期的に何度でも学習していきたいと思います	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。